企画委員会議事録（第１回）

文責：辻村幸宏

日　時　　2022年5月13日（金）12時から12時50分

参加者　　橋口、小池、魚住、宮﨑、大橋、森、川本、中島裕一、辻村幸宏（敬称略）

**第１　活動方針案について**

＜執行部案＞

１　「政策団体」としての法友倶楽部の本旨に則り、弁護士会委員会等における法友倶楽部会員の諸活動の成果を共有しつつ、弁護士会内外の課題に関する情報交換・研究を活発に行い、必要な施策を弁護士会に対して積極的に提言する。

２　多様かつ適切な人材を弁護士会内外の幅広い分野に送り出すため、中長期的視野に立って会人材の育成及び推薦等を行う。その際には、会務負担の公平や男女共同参画の視点を加味する。

３　会員が裁判手続等のＩＴ化に対応できるよう、セキュリティ対策も含めた情報提供を適宜行う。

４　新型コロナウイルス感染症拡大防止に注意しながらも、会員が幅広く参加できる親睦・研修・法曹交流などの行事を積極的に企画し、会員間の交流を深めると共に、個々の会員が孤立することのないよう、可能な限り配慮する。

５　広報誌、メーリングリストなどを通じて、効率的かつ充実した広報を行う。また、ホームページを利用した広報・情報提供や会員間の交流を目指す。

＜意見＞

大橋　積極的な方針案でよいと思う。

宮﨑　自分が理事者の時も人材発掘に苦心した。法友の方は委員会で活躍をしているが、委員会によって偏りがある。副委員長、部会長レベルの先生を引き上げていくべき必要を感じる。会派でそうした方を把握していきたい。ITの件はぜひ研修の機会を持っていただきたい。

川本　委員会としても若手集めに苦心している。会派の中で委員会活動を周知することができればWIN-WINな取り組みになる。

魚住　幹事長からの趣旨説明の中で、刑事IT化について弁護士会の対応を言われているが、活動方針案の「セキュリティ対策」は会レベルの話か、個々の弁護士レベルの話か？また４項の「孤立化」についての対策は具体的にはどのように行うのか？

森　　セキュリティ対策は、会員個人の問題として、会派から何かできないかという意味で方針にあげている。孤立化については、不祥事やメンタルダウンの情報が理事者に集まるので、井﨑副会長とも協力して情報収集をして対処したい。

魚住　語句修正レベルでは、①２項について、前段の文章との兼ね合いで「会人材」とあるは「人材」でいいのではないか？②３項の「適宜」という表現は、活動方針として意欲的に取り組むのであれば外してはどうか？あるいは「適切に」などでいいのではないか？③また、「セキュリティ対策」と書かれているが、これは一般的なセキュリティ対策ということなのか、最近言われる「情報セキュリティ」に限った話なのか？もっとも、③の点については、特にこだわるものではない。

**＜企画委員会としての答申＞**

**企画委員会としては、**

**・２項の「会人材」の「会」を削除**

**・３項の「適宜」を削除**

**する修正を加えることで執行部案を承認する。**

**第２　90周年記念行事について（意見交換）**

宮﨑　90周年は幕を下ろした話ではないかと思う。やるとなれば場所を押さえるなどのこともあり非常に気がかりである。ただ、会員にとって10年は長い期間であり、これまで貢献してこられた先生方のためにも何らか対処は必要とも思う。

魚住　高齢になりつつある先輩会員のことを考えると、お元気なうちに周年事業をやっておきたいと思う。また、周年事業を経験していないため100周年を行う準備として、95周年という形で行事を行うということも考慮に値すると思う。

小池　90周年については活動方針には明示しなくてもいいのでは。仮に入れるとすれば、100周年を盛大にできるように準備を進める、という趣旨でいいのではないか。

**第３　企画委員会で取り扱う今後のテーマ**

橋口委員長

・不祥事対策については、昨年の議論を踏まえてどう実施に移るか、総会出席の会員の意見も聞きながら今後の進め方を検討したい。昨年度企画委員長の宮﨑委員をプロジェクトチームの長としてあたっていただければと考えている。

・政策については、９月以降に政策部会を組織して進めたい。

・企画委員会は、定例でするというよりは、検討すべき事項が生じた場合に随時開催という認識であるため、毎月開催ということはしないつもりである。

・個人的には、子ども庁なども設置されることを受けて、外部から有識者を呼んでシンポのようなことも企画できればというアイデアも思っている。

小池　政策部会は早めに立ち上げて、勉強会などをやっていった方がいいのではないか。スタートは早めにしたほうがよい。

橋口　早めに動くべきことは了解した。

魚住　政策について、弁護士会の課題など、日弁連理事から情報をもらってはどうか。